

日構専・入学式

新入生7人が希望を胸に



2年間のマンツーマン教育がスタート

日本溶接構造専門学校
(川崎市、奥村誠学校長)

は4月4日、大講堂で平成23年度入学式を行い、7人の新入生が希望を胸に、新生活へ第一歩を踏み出した。入学生総代の物江隼人君は東日本大震災が発生した激動の年に学生生活が始まることに「本校で培った知識、技術がいずれ再生日本の一助となるよう精進する」と宣誓。奥村学校長は「早く学生生活に慣れ、目標に向かって進んでほしい」と挨拶した。

日構専の経営母体である日本溶接技術センターの入江定会長は「インフラ構築に欠かせない重要な基盤技術となる溶接、非破壊検査を2年間、マンツーマン教育でしっかり身に付け、将来は今回の災害から日本人が学んだ新しい安全基準の下で活躍してほしい」と述べるとともに、基礎から実践まで学ぶことを念頭に置き、自発的な学習に期待を寄せた。

恒例の出席者による自己紹介では新入生が「溶接が好き」「溶接を学びたい」と語ると、教員・講師陣は「こんなうれしい言葉はない。がんばってほしい」などとエールを送った。

来賓からは「資格の取得に努め、信頼性の高い

入学生の氏名は次のと

JANDT 大震災に伴う雇用調整助成金の要件緩和

関係者に周知徹底

日本非破壊検査工業会

【概要】雇用調整助成金も利用することができ

る。また、この場合、雇

用の維持に取り組む事業

者より迅速に支援でき

るよう、支給要件の緩和

も進んでいる。

【概要】雇用調整助成金(中小企業緊急雇用安定助成金を含む)は、経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、従業員の雇用

を維持し、事業の再開を図ることを目的として、従業員の出動できない、原材料の入手や製品の搬出ができない、来客が減少している、事業所、設備等が損壊し、修理業者の手配や部品の調達が困難なため早期の修復が不可能であり生産量が減少した場合。

【事業所、設備等が損壊し、修理業者の手配や部品の調達が困難なため早期の修復が不可能であり生産量が減少した場合。】

【休業等を実施する場合、都道府県労働局または

【休業等を実施する場合、都道府県労働局または

【休業等を実施する場合、都道府県労働局または

【休業等を実施する場合、都道府県労働局または



全国溶接銘鑑

2011

産報出版

2011全国溶接銘鑑

産報出版は、1800社におよぶ溶接関連の製造・販売会社の最新業態情報を網羅した「2011全国溶接銘鑑」(B5版、1054頁、定価3万8850円)を発売した。溶接関係者必携の資料となっており、過去5年以上にわたって溶接関連企業の刻々と変化する内容・業績・人事などの最新情報を掲載し、関係者から高く評価されている。

2011年版は、独自の調査による溶接材料および溶接機器製造・販売会社、高圧ガス製造・販売会社、非破壊検査機器製造・検査会社、加工・サービス、輸入商社など12業種と全国溶接関係者から高く評価されている。

※6月16日までの間に発行は、災害1カ月の生産量、売上高等がその直前同月または前年同月と比べ5%以上減少していれば対象となる。

- おり。(敬称略、カッコ内は年齢・出身地)
- ▽設備・構造安全工学科
- ▽鉄骨生産工学科
- 高木
- 福士雄介(18・神奈川県)
- 渡辺大策(18・神奈川県)
- 奈川(22・兵庫県)
- 物江隼人(29・神奈川県)
- 桑村諒(22・愛媛県)
- 安井正樹(24・愛知県)

製造・販売会社の掲載項目は、所在地・代表者・設立年月日・資本金・大株主・従業員数・事業内容・溶接関係取扱品目・業績・取引銀行・事業所所在地・仕入先・所属団体・近況・特色など25項目。

センター 専門学校